

家庭学習の手引き

天白小学校

家庭学習の手引きについての考え方

小学校の学習は、将来子どもが社会人として自立するための基礎となる大切なものです。学校でも学習内容が定着するように日々努力していますが、家庭と連携することで、より確かに定着するのではないかと考えます。そこで、家庭学習の手引きを作成することとしました。



家庭を学びの環境に

その1 基本的な生活習慣を見直しましょう。

早ね・早起き・朝ごはんを実行させましょう。

その2 家庭の学習環境を整えましょう。

最大の敵はテレビやゲームです。この誘惑に打ち勝つことで、がまん強さ、根気、集中力を養うことができます。決まった場所で、テレビを消し、学習に集中させましょう。

その3 家庭学習の定着をめざしましょう。

一定の時間、落ち着いて取り組む習慣を身につけさせましょう。

家庭学習は「はみがき」

○家庭学習は、基本的な生活習慣！はみがきのように小さいうちから毎日しないと、その後の学習や生活に大きな影響を与えます。

○学校で学習したことや自ら学ぶ習慣を身に付けるためにとっても大切です。

○きちんと一人でできるようになるまで、大人の見とどげが必要です。



おうちでは



- ① 子どもがすすんで学習できるように、声をかけ、励まし、ほめてください。

☆ほめ方のコツ☆



① 愛情を持ってほめる。



② 子どものちょっとしたがんばりを具体的にほめる。



③ 当たり前と思っても、習慣になるまでほめ続ける。



④ 結果だけでなく、がんばったことをほめる。



⑤ 他の子と比べず、昨日の我が子と比べてほめる。

- ② 定着するまでは、宿題の見届けをしてください。

- ・なるべく付き添う。
- ・最後まできちんとできているか確認する。
- ・途中で投げ出すことのないよう、「教科書やノートを見てごらん。」など、解決の方法を示す。
- ・どうしてもわからないところは、「明日、先生にきいてごらん」とアドバイスする。

